

ゲームのすすめ方（要約版）「ペアコミTゲーム」

●チーム編成と役割の設定

1. 全員を2人ずつのペアに分ける
2. 各ペアごとに話し合っ、**Aさん=伝え手**、**Bさん=受け手**という役割を決める

●場所の設定

1. ペアごとに座る。

●教材の準備

1. 講師は、情報カードを伝え手の人数分だけ用意して、**伝え手**に渡す。
2. **受け手**には、情報を書き取るためのメモ用紙を受け手の人数分だけ用意して渡す。

注：メモ用紙の大きさは、B6判大（もしくはそれ以上の大きさ）が適当。
メモ用紙がなくても、プリントの裏面やテキストの空きスペース等に取り書き取ることも可。

●すすめ方

<学習のねらい>

情報をかぎられた時間内に相手に正しく伝えるには何が大切かを、体験を通して学ぶ

<チーム作業の目標>

Aさんに与えられた情報を、AさんはBさんに言葉で伝え、与えられた時間内にBさんに書かせる。
あとで相互の出来具合を採点（自己採点）する
（なお、AさんとBさんの役割はあとで交代することがありえる）

<ルール>

1. Aさん、Bさんは、お互いが持っている情報、または書いている情報を見たり見せたりしないこと
（そのため、Aさんが背中向けになって座るなどして、お互いの手元情報が見えないようにする）
2. 伝え手（はじめはAさん）は、受け手（はじめはBさん）に口頭だけで情報を伝える
3. 伝え手・受け手とも質問をしてもよい
4. 伝える時間（質問時間も含む）は10分以内とする
（これは教材によって違い、情報Aの場合は5分、Bの場合は8分、C、Dの場合は10分になる）
5. 合図（鈴やアラーム）により、全ペアがいっせいにスタートし、次の合図でいっせいに終了する

<ふり返りテーマ>

ペアで次のことについて話し合う

1. 受け手の出来具合は、もとの情報に比べて何点くらいか。10点満点で自己採点する
2. うまく伝わらなかった原因は何か。より正しく伝えるにはどうしたらよいか